

令和 2 年 度  
博 物 館 長 研 修  
実 施 要 項

期 間 令 和 2 年 9 月 30 日 ~ 10 月 2 日

主 催 文 化 庁

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

# 令和2年度博物館長研修実施要項

## 1 趣 旨

新任の博物館長に対し，社会教育施設としての博物館の役割と機能，管理・運営・サービスに関する専門知識，また，博物館を取り巻く社会の動向などについて学ぶ機会を提供し，博物館運営の責任者としての力量を高める。

令和2年度テーマ：「人と地域の未来を拓く博物館－学習活動と交流を通じて－」

## 2 主 催

文化庁

国立教育政策研究所（社会教育実践研究センター）

## 3 協 力

公益財団法人日本博物館協会

## 4 期 間

令和2年9月30日(水)～10月2日(金)（3日間）

## 5 対 象

都道府県知事・指定都市市長，都道府県・指定都市教育委員会教育長及び関係独立行政法人等が推薦する次の者

- (1) 主として登録博物館，博物館相当施設又は博物館類似施設の館長・副館長に就任し2年未満の者
- (2) 上記(1)と同等の職務を行うと主催者が認めた者

## 6 定 員

50 人

## 7 会 場

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43

T E L 03-3823-8420・8681

F A X 03-3823-3008

## 8 主要研修事項，主な内容，研修方法及び講師

別表1のとおり

## 9 日 程

別表2のとおり

## 10 受講者の推薦手続

都道府県知事・指定都市市長，都道府県・指定都市教育委員会教育長及び関係独立行政法人等は，受講希望者の所属する関係機関から受講申込みを受け，適任者を選考の上，令和2年8月21日（金）[必着]までに受講申込書（別紙様式1）及び推薦書（別紙様式2）を各1部，国立教育政策研究所社会教育実践研究センター宛てに送付してください。「推薦書」には，受講希望者を五十音順で記載してください。

## 11 受講者の決定

文化庁次長は，都道府県知事・指定都市市長，都道府県・指定都市教育委員会教育長及び関係独立行政法人等の推薦に基づき受講者を決定し，当該知事・市長・教育委員会教育長・法人等に通知しますので，当該知事・市長・教育委員会教育長・法人等は本人に通知をお願いします。

## 12 修了証書

当該研修の総研修時間数のおおむね5分の4以上を受講し，研修の成果等についてレポートを提出した者に文化庁より修了証書を授与します。

※レポート様式は，受講決定後に御案内します。また，提出いただいたレポートの内容については，今後，当センターホームページ等に掲載させていただく場合があります。

内 容：講座を受講した感想と今後の業務改善に向けた取組の提案

1. 講座を受講した感想（300字程度）

2. 今後の業務改善に向けた取組の提案（項目選択後，200字程度）

提出期限：令和2年10月16日（金）12時（必着）

## 13 受講に要する経費

受講に要する旅費等は，受講者側の負担とします。資料代等の負担金はありません。

## 14 持参品

(1) 印鑑

(2) パソコンやタブレット端末等（任意）

当センターの研修用パソコン（インターネット接続有）の利用ができますが，台数に限りがあるため，各自の端末の持参も可能です。ただし，当センターでは持参された端末にインターネットを接続することはできませんので御了承ください。

## 15 開館時間

当センターの入館は9時00分以降とします。

## 16 宿泊について

当センターに宿泊施設はありません。宿泊予定の方は，近隣のホテル等を各自で手配してください。

## 17 健康管理について

受講申込みの際は、申込書（別紙様式1）の「健康状況」の欄に該当する事項をもれなく御記入ください。また、受講申込み後に生じた疾病等についても当センターに御連絡いただくようお願いいたします。

## 18 非常変災等について

非常変災等の発生により、研修実施の困難が想定される際は、文化庁と当センターで協議の上、対応について決定し受講者等関係者に連絡します。

## 19 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染防止の観点から当センターにおきましても、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等を踏まえ対策を講じますが、拡大の状況により、研修開始前または研修期間中での中止等、研修内容変更の可能性もあることも御了承いただいた上で、受講申込みいただきますようお願いいたします。
- (2) 研修開催にあたり、検温・消毒・マスク着用の徹底等の感染症防止対策に御協力ください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下に該当する方は、研修の受講は御遠慮ください。
  - ・ 37.5℃以上の発熱，咳，嗅覚・味覚異常，強い倦怠感等の風邪症状のある方。
  - ・ 受講2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方。
  - ・ 受講2週間以内に出入国制限の措置や，入国後の隔離・観察期間を必要とされる国・地域への渡航・滞在履歴のある方
- (4) 研修期間中は、講義前後や昼休み等に、研修を運営する上で必要な情報をお知らせすることがありますので、あらかじめ御承知おきください。
- (5) 当センター内は禁煙です。
- (6) 当センターにお越しの際は、公共交通機関を利用してください。
- (7) 研修期間中の方が一事故やけがに備えて、傷害保険等に参加するなど、各自の責任で万全を期して参加していただきますようお願いいたします。
- (8) 実施要項についての問合せは、当センター普及・調査係（03-3823-8420・8681）までお願いいたします。

(別表1)

## 令和2年度博物館長研修 研修方法・主な内容・講師

テーマ：人と地域の未来を拓く博物館－学習活動と交流を通じて－

研修方法	主 な 内 容	講 師
行政説明	博物館関連施策の動向	文化庁
基調講演	これからの博物館に求められる姿	京都国立近代美術館長 柳原 正樹
交流プログラム	グループ協議	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター職員
講 義	博物館の経営と評価	山梨県立博物館長 守屋 正彦
講 義	博物館における潜在的学習ニーズへの対応	特定非営利活動法人 視覚障がい者のための手でみる博物館長 川又 若菜
事例研究	人々の学びを充実させる新たな経営の視点の模索	〈講師〉 国立科学博物館調整役 小川 義和  〈事例〉 北海道博物館道民サービスグループ/ 博物館研究グループ学芸員 渋谷 美月  九州大学総合研究博物館教授 前田 晴良
シンポジウム	学習と交流の拠点としての博物館の可能性	〈コーディネーター〉 公益財団法人日本博物館協会専務理事 半田 昌之  〈登壇者〉 舞鶴引揚記念館長 山下 美晴  松本市立博物館長 木下 守

## 令和2年度博物館長研修 日程

テーマ：人と地域の未来を拓く博物館－学習活動と交流を通じて－

月/日 (曜)	11:30	12:45	14:00	15:30	15:45	17:15	
9/30 (水)	10:30 受付	11:00 開講式 オリエンテーション	行政説明 博物館関連施策の 動向  文化庁	基調講演 これからの博物館に 求められる姿  京都国立近代美術館長 柳原 正樹	交流プログラム グループ協議  国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 職員		
10/1 (木)	9:30 講義 博物館の経営と評価  山梨県立博物館長 守屋 正彦	11:00 11:15 講義 博物館における 潜在的学習ニーズへの 対応  特定非営利活動法人 視覚障がい者のための 手でみる博物館長 川又 若菜	12:45	14:00 事例研究 人々の学びを充実させる新たな経営の視点の模索  〈講師〉 国立科学博物館調整役 小川 義和  〈事例〉 北海道博物館道民サービスグループ/ 博物館研究グループ学芸員 渋谷 美月  九州大学総合研究博物館教授 前田 晴良	17:15		
10/2 (金)	9:30	シンポジウム 学習と交流の拠点としての博物館の可能性  〈コーディネーター〉 公益財団法人日本博物館協会専務理事 半田 昌之  〈登壇者〉 舞鶴引揚記念館長 山下 美晴  松本市立博物館長 木下 守		閉講式 (終了予定 13:15)			

令和2年度博物館長研修 受講申込書

ふりがな				2 性別		男・女	
1 氏名							
3 生年月日(年齢)		昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)					
4 勤務先	名称						
	職名			常勤・非常勤の別		常勤・非常勤	
	所在地	〒 - (TEL - - ) (FAX - - ) (E-mail: ) 研修の内容について、メールで御連絡することがあります。常時受信確認可能なアドレスを記載してください。					
5 自宅	ふりがな						
	所在地	〒 - (TEL - - )					
6 現職の勤務年数		年 月 (令和2年7月1日現在)					
7 所属博物館の分野		所属する博物館の分野にチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 総合博物館 <input type="checkbox"/> 科学博物館 <input type="checkbox"/> 歴史博物館 <input type="checkbox"/> 美術博物館 <input type="checkbox"/> 野外博物館 <input type="checkbox"/> 動物園 <input type="checkbox"/> 植物園 <input type="checkbox"/> 動植物館 <input type="checkbox"/> 水族館 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
8 設置・管理の状況		[設置] <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> 国立 [所管] <input type="checkbox"/> 教育委員会 <input type="checkbox"/> 首長部局 <input type="checkbox"/> その他 ( ) [管理] <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 一部指定管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
9 これまでの勤務先		該当箇所にチェックをしてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 博物館 <input type="checkbox"/> 国の機関 <input type="checkbox"/> 都道府県・市町村の一般行政 <input type="checkbox"/> 博物館以外の社会教育施設 <input type="checkbox"/> 学校(小学校・中学校・高校・大学等) <input type="checkbox"/> 民間企業(業種: ) <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
10 健康状況 (いずれか□に✓印を付してください)		現在、通院・投薬など健康上留意することが <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ある場合、病名・具体的な留意点 ( ) 本書提出後、健康上の留意点が生じた場合は、速やかに国立教育政策研究所 社会教育実践研究センターまでお申し出ください。					

※本紙へ記載された申込者の個人情報(住所・氏名・電話番号など)については、本研修の運営上に必要とする範囲以外は一切使用いたしません。また、申込者の個人情報の漏えい等がなされないよう、主催者において適切に安全管理に努めます。

# 推 薦 書

令和2年 年 月 日

文 化 庁 次 長 殿

都道府県知事・指定都市市長 印  
都道府県・指定都市教育委員会教育長 印  
(関係独立行政法人の長 印)

令和2年度博物館長研修受講者の推薦について

このことについて、下記の者を推薦します。

記

<五十音順>

通し番号	所 属 ・ 職 名	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		

**【御連絡先】**

御担当課名： \_\_\_\_\_

御担当者名（ふりがな）： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

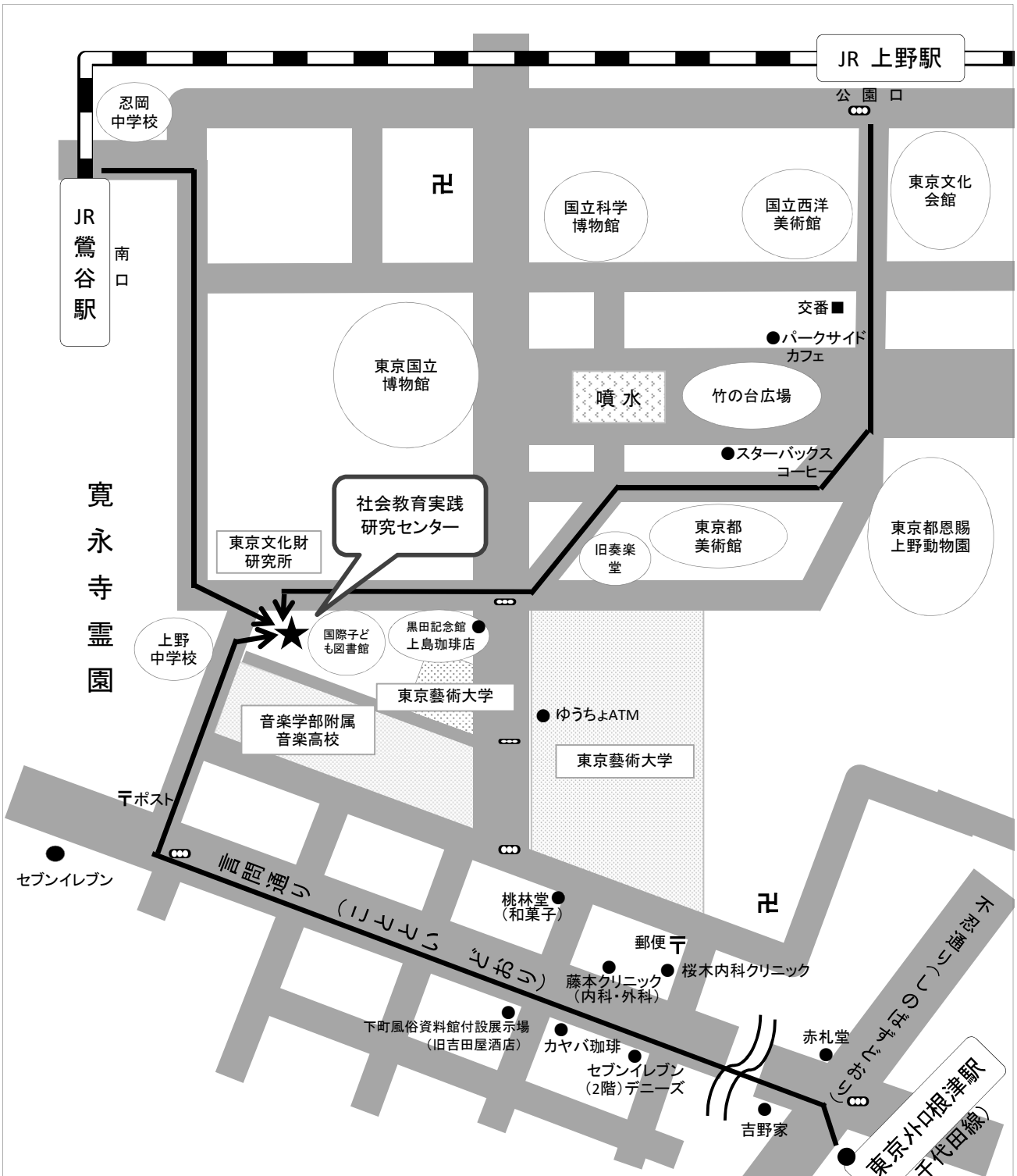
メールアドレス（共有）： \_\_\_\_\_

書類発送先〒： \_\_\_\_\_

書類発送先住所： \_\_\_\_\_



# 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター案内図



**【社会教育実践研究センター】**  
 東京都台東区上野公園12-43  
 TEL: 03-3823-0241  
 FAX: 03-3823-3008  
 JR鶯谷駅(南口)から 徒歩10分  
 JR上野駅(公園口)から 徒歩15分  
 東京外口根津駅(出口1)から 徒歩17分